

ベトナム・ヴィン教区 神学院訪問



ベトナムで勉強中の教区神学生2人に会いに、教区養成担当者らは2022年10月17〜21日、ヴィン教区の神学院を訪れた。現地の様子を担当者の赤波江豊神父に聴く。

大阪教区には、ベトナムの北中部にあるヴィン教区神学院で学ぶ2人の神学生、グエン・ヴァン・トゥアンさんとグエン・アン・サオさんがいます(共に神学科2年)。この2年間コロナ禍のため、お互い会うことができなかったのですが、この度ベトナムへの入国が容易になったため、大阪教区養成担当司祭の村田稔神父と筆者、グエン・シン・サクク神父の3人でヴィン教区を6日間訪問しました。



左から順に▶ サック神父、サオ神学生、筆者、ヴィン教区の神学院院長、村田神父、トゥアン神学生、副院長と管理者

ベトナムには、ベトナムの北中部にあるヴィン教区神学院で学ぶ2人の神学生、グエン・ヴァン・トゥアンさんとグエン・アン・サオさんがいます(共に神学科2年)。この2年間コロナ禍のため、お互い会うことができなかったのですが、この度ベトナムへの入国が容易になったため、大阪教区養成担当司祭の村田稔神父と筆者、グエン・シン・サクク神父の3人でヴィン教区を6日間訪問しました。

毎朝4時の鐘で起床、朝の祈りとミサで一日が始まります。神学院の大きな敷地の中には畑もあり、勉強だけでなく、神学生自ら働いて、野菜や果物などある程度自給し、神学院の財政の助けとなっています。また、19日には2人の神学生の実家を訪問して、大切な息子を大阪教区にさ

聖地イスラエル | 巡礼者の報告

黙想と巡礼の旅



2度の延期を経て、2022年11月17〜29日、酒井俊弘補佐司教、和田幹男神父以下35人での聖地巡礼の旅が実現。エルサレムに5連泊、死海に1泊、ガリラヤ湖畔の修道院のホテルに4連泊。長く思えた13日間の巡礼はあっという間に終わった。(写真:ガリラヤ湖畔ベトロ首位権教会)

ンの要塞を見学後、羊飼いの野を車窓から眺め、ベツレヘムへ。聖墳墓教会では、聖ヒエロニムスがこもっていた洞窟でミサに与り、1時間半並んでイエス誕生の地の位置を示す14の角を持つ銀の星の装飾をこの目で見て、手で触れることができました。

【5日目】嘆きの壁、ダビデの町(ギオン)の泉、シロアムの池)を見学、「最後の晩餐の間」を見てから鶏鳴教会でミサ。

【6日目】岩のドームへ。検閲所を難なく通過。ここはアブラハムがイサクを燔祭(いけにえ)としてささげようとしたモリヤの山で、至聖所のあったユダヤ教の聖地。イスラム教の預言者ムハンマドが昇天したとされる岩の上に建てられたイスラム教の聖地でもあり、キリスト教徒にとって

【7日目】エルサレムの西に位置するオプス・デイ属人区のサクスム・ピジター・センターでミサに与り、サクスム聖地博物館を見学。午後はイスラエル博物館を見学してからエン・ボケツクの町へ。楽しみにしていた死海の浮遊体験は真つ暗闇の中で行われた。

【8日目】マサダの岩窟(トビ)の洗礼場を見学後、善き羊飼いの教会でミサ。古代エリコの風景と「誘惑の山(マタイ4・8参照)」を眺め、ガリラヤ湖畔の「幸い連句の聖所(山上の垂訓教会)」に隣接する聖フランシスコ修道会のホテルへ。ホテルのチャペルでは神の声を聴く静かな時間を過ごすことができた。

【9日目】カナの婚礼教会でミサ。2組の夫妻が結婚の更新と祝福を受けられた。タボル山の主の変容教会、パンと魚の教会を訪れ、古代舟に乗ってガリラヤ湖遊覧。舟に乗るなり雨が降り出した。風が吹き、聖書の場面を思い浮かべながら、主イエスが湖の上を歩いて来られる姿を想像した途端、雨は止み、湖面をまたぐ丸い虹がくっきりと浮かび上がった。恵みの体験であった。

【10日目】ヘロデ王の造った港カイザリアで導水橋、円形劇場、十字軍時代の要塞を見てからナザレの町へ。受胎告知教会の主聖堂でミサ。聖ヨセフ教会も見学し、ティポリの遺跡へ。

【11日目】和田神父、酒井司教の講話と黙想のあと、山上の垂訓教会で野外ミサ。ペトロが信仰告白をしたファイリポ・カイザリアを訪れ、ペトロ首位権教会では食卓の岩に触れ、カファルナウムの会堂跡、ペトロの家を見学。

【12日目】北部の都市

ハイファを通り、カルメル山の聖堂で巡礼最後のミサ。

行く先々の巡礼地で聖書学者の和田神父が旧約・新約の解説をしてくださり、酒井司教がミサの度に短いお説教をしてくださった。和田神父は「巡礼とは霊的刷新の達成」であると言われた。神の声を聴き、これからの道を見出していくための貴重な体験であった。旧約の世界がわずかに広がったような気がする。主イエスはどこにいても、いつもそばにいてくださるけれど、ガリラヤ湖畔では特にそれを強く感じた。

今回の巡礼は若者の参加者が多く、カトリックの洗礼を受けておられない方々もおられ、良い時間をともに過ごさせていただいた。聖書の解説を各地でしてくださった和田神父様、毎日素晴らしいミサとお説教をしてくださった酒井司教様、現地ガイドの西郷さん、添乗員の小池さん、丸山さんに参加者一同、心から感謝。(巡礼参加者A・H)



ガリラヤ湖の朝

① 聖地巡礼の写真集

